

なにわの福祉・源流シリーズ

参加者募集

社会福祉思想の先導者 大塩平八郎

～森鷗外の言説に関連して～

大正2（1913）年、小河滋次郎が救済事業を指導するために大阪府に招かれたとき、大阪ではすでに侠客小林佐兵衛の授産事業をはじめ警察関係者が救済事業の先頭に立ち、富豪も救済問題に深い関心を持っていました。ところがなぜ大阪ではこれらの関係者が社会福祉に強い関心を寄せるようになったかについては明らかではありませんでした。

本講座で初めて森鷗外の大塩平八郎を「未だ覚醒せざる社会主義」とする言説を起点に、大塩の乱前後の歴史的状況からその意味を説き明かします。

- ◇日 時 平成 22 年 9 月 18 日（土）
午後 1 時 30 分～ 3 時 30 分
- ◇講 師 樟蔭東女子短期大学名誉教授
文学博士 森田康夫
- ◇会 場 大阪市社会福祉研修・情報センター
5 階会議室 2
- ◇受 講 料 無料
- ◇定 員 50 人（先着順）
- ◇受講決定 受講決定者には、受講証をお送りします。
- ◇申込み・問合せ先

FAX またはホームページから 9 月 10 日（金）
までにお申込ください。

(<http://www.wel-osaka.jp/>)

大阪市社会福祉研修・情報センター 企画研修課
〒557-0024 大阪市西成区出城 2-5-20

TEL (06) 4392-8201

FAX (06) 4392-8272



（交通のご案内）

- JR「今宮」駅（西出口）から徒歩約 10 分
- 地下鉄四つ橋線「花園町」駅（2号出口）から徒歩約 15 分 ●市バス「長橋二丁目」バス停すぐ

☆なにわの福祉・源流シリーズ受講申込書☆ 切り取らずに、このままFAXしてください。

ふりがな			
名前			
住所	〒		
TEL		FAX	

◆提供していただきました個人情報につきましては、名簿の作成、資料の送付等研修事業の運営のためにのみ使用し、他の目的で使用したり、第三者へ提供することはありません。